

★国語辞典は「80 言語」の棚にあります。

『大辞林』 第3版 三省堂 2006

(R/813.1/5073/2006)

『岩波国語辞典』 第7版新版 岩波書店 2011

(R/813.1/5016/2011)

『三省堂国語辞典』 第7版 三省堂 2014

(R/813.1/5028/2014)

『旺文社国語辞典』 第11版 旺文社 2013

(R/813.1/5064/2013)

『学研現代新国語辞典』 改訂第5版 学研教育出版 2012

(R/813.1/5036/2012)

『例解新国語辞典』 第9版 三省堂 2016

(R/813.1/5037/2016)

『現代国語例解辞典』 第4版 小学館 2006

(R/813.1/5025/2006)



第〇版っていうのは、  
その数だけ書きなお  
しをしたということ。  
辞典には歴史がある  
んだね！

辞典はこのほかにもあります。どうぞご利用ください。

# 国語辞典

国語辞典はどれも同じと思っていませんか？ 複数の辞典を見比べてみると、それぞれに特色があることがわかります。知れば知るほど発見がある、奥深い辞典の世界を垣間見ることができる本をご紹介します。

面白くてつい辞  
典を読んじゃう  
人もいるらしい。

都立多摩図書館  
青少年エリア

## 個性豊かな辞典たち

### 『学校では教えてくれない!国語辞典の遊び方』

サンキュータツオ著 角川書店  
2013 (813.1/5105/2013)

都会派インテリの岩波国語辞典くん、親切で気のいい三省堂国語辞典くん…。代表的な辞典をユニークに紹介する。

( ) 内の数字は都立多摩図書館請求記号です。

### 『三省堂国語辞典のひみつ』

飯間浩明著 三省堂 2014  
(813.1/5115/2014)

### 『広辞苑の中の掘り出し日本語』

永江朗著 バジリコ 2011  
(810.4/5247/2011)

### 『超明解!国語辞典』

今野真二著 文藝春秋 2015  
(813.1/5124/2015)

### 『国語辞典女子』

勝田耕起著 フェリス女学院大学  
2014 (810.7/5347/2014)

### 『裏読み深読み国語辞書』

石山茂利夫著 草思社 2012  
(S/813.1/5113/2012)

### 『国語辞書誰も知らない出生の秘密』

石山茂利夫著 草思社 2007  
(813.1/5075/2007)

## 辞典を作る

### 『辞書の仕事』

増井元著 岩波書店 2013  
(813.1/5108/2013)

膨大な数の言葉を収録する国語辞典は、いったいどうやって作られているのか。『広辞苑』『岩波国語辞典』などに携わった著者が綴る、辞典作りのエピソード。

### 『辞書を編む』

飯間浩明著 光文社 2013  
(813.1/5106/2013)

### 『日本人の知らない日本一の国語辞典』

松井栄一著 小学館 2014  
(813.1/5117/2014)

### 『辞書屋』列伝 言葉に憑かれた人びと』

田澤耕著 中央公論新社 2014  
(801.3/5024/2014)



こんなに調べたのに  
でてこない～!

今の辞書には載っていないけど、  
次に改訂されたときには載るかも  
しれない! お楽しみに!

## 足跡を残した人々

### 『辞書になった男 ケンポー先生と山田先生』

佐々木健一著 文藝春秋 2014  
(813.1/5114/2014)

『三省堂国語辞典』の見坊豪紀、『新明解国語辞典』の山田忠雄。日本を代表する国語辞典を作った二人の男は、元々1冊の辞書とともに作っていたが、やがて決を分かつ。



辞書は、ことばを写す“鏡”でありま  
す。同時に、辞書は、ことばを正す“  
鑑”であります。

見坊豪紀

(『三省堂国語辞典』第三版序文よ  
り)

### 『国語辞書一〇〇年 日本語をつかまえよ うと苦闘した人々の物語』

倉島長正著 おうふう 2010  
(813.1/5085/2010)